

企画展「うつわの彩り 吉田耕三と北大路魯山人」を開催



北大路魯山人「黄瀬戸菖蒲文四方隅切皿」
1951年頃 吉田耕三コレクション



北大路魯山人「織部櫛目汁注」
1950年 吉田耕三コレクション



北大路魯山人「鉄絵蟹文皿」
1959年 吉田耕三コレクション

6月17日（火）から市美術館にて企画展「うつわの彩り 吉田耕三と北大路魯山人」を開催します。かつて茅ヶ崎に住んでいた美術評論家・吉田耕三のコレクションを大規模に公開。北大路魯山人を中心とした作家10人の陶芸作品が楽しめます。魯山人と師弟関係にあり、東京国立近代美術館の研究員でもあった吉田は、魯山人の器を多数コレクションしていました。自ら作陶や絵も嗜んだ吉田ならではの感覚で集められたコレクション約80点は必見です。

関連イベントでは、6月22日（日）と6月28日（土）にうつわの魅力を深掘りできる対談を開催します。

会 期 6月17日（火）～8月24日（日）

時 間 10時～17時（入館は16時30分まで）

休館日 月曜日（7月21日、8月11日は開館）、7月22日（火）、8月12日（火）

会 場 茅ヶ崎市美術館（神奈川県茅ヶ崎市東海岸北1-4-45）

観覧料 一般1000円（900円）／大学生800円（700円）

市内在住65歳以上500円（400円）※（ ）内は20名以上の団体料金

高校生以下、障がい者およびその介護者は無料

主 催 公益財団法人茅ヶ崎市文化・スポーツ振興財団

問 合 茅ヶ崎市美術館 担当：小澤由季（学芸員） 広報担当：齋藤久恵

電話：0467(88)1177 メール：bijutsukan@chigasaki-arts.jp